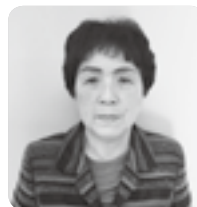


# すなやま

発行日 令和5年3月31日  
 発行 一般社団法人 新潟県歯科衛生士会  
 〒950-2086  
 新潟市西区真砂3-16-10  
 明倫短期大学内  
 一般社団法人新潟県歯科衛生士会事務局  
 ☎025(232)6351

## 新潟県歯科衛生士会員 本間 和代氏 終身会員の推薦にあたり



この度、令和4年度日本歯科衛生士会第3回理事会において、本間和代氏の終身会員が承認されました。日本歯科衛生士会の規定により、終身会員は正会員歴が通算40年以上で、年齢が75歳以上に達する会員で、各都道府県歯科衛生士会より推薦し、日本歯科衛生士会で承認するものです。その後、定款第5条第3号及び会員規定第11条第3項、第4項の規定で、終身会員となった翌年度から会費が免除されることとなっています。本間和代氏は、会員歴55年の長きに渡り活動され、また長年、新潟県歯科衛生士会の副会長および理事、監事としてもご尽力いただきました。これからますますのご活躍を祈念しますとともに、どうか健康には十分にご留意いただき、私どもにも末永くご指導賜れますよう、お願い申し上げます。

一般社団法人新潟県歯科衛生士会 会長 薄波 清美

## 地域ケア会議 新任助言者研修会 歯科衛生士の 視点を中心に

**主催** 新潟県歯科衛生士会  
**講師** 胎内市福祉介護課  
 地域包括支援センター係  
 主任 田中 美奈子 氏

**日時** 令和4年8月20日(土)  
 10時～11時30分

**会場** Web開催

**内容**

- ①地域ケア個別会議の目的 介護予防・日常生活支援総合事業について
- ②地域ケア個別会議で求められる専門職の役割
- ③歯科衛生士に望む助言について
- ④演習(グループワーク) 課題の共有

**感想**

市町村の地域個別会議へ助言者として出席するにあたり、介護予防活動に関する基礎的研修を受講するために「新任助言者のための

育成研修会」が開催されました。34名の会員が受講いたしました。研修では講師の田中美奈子先生の胎内市での地域ケア個別会議の開催状況の流れに沿い、会議の進め方のポイントを教えて頂きました。

「会議に参加することは介護予防だけでなく様々な視点を持つ良い機会となり、歯科衛生士としてのスキル向上にもつながる。」ということでした。

毎回問題となる事例も違い、その対象者に合わせた助言が重要となり、何度も出席している方さえ緊張してしまうというお話を聞きました、自分だけではないのだと改めて感じました。

実際に私が助言者として発言する時も同じ言葉でも伝わり方が全く違ってしまっただけという経験もしています。その度にもっとうまく説明することが出来たらと反省することはばかりです。

演習では個人ワークで課題の読み取りを行い、その後5グループに分かれ、事例について話し合い、最優先課題の共有を行いました。全体で発表を行う際に悪天候による通信障害が発生しましたが、講

師の先生によりチャットを使用したまとめをしていただきました。今後も続くと思われるオンラインの研修についてのトラブル回避対策の検討も必要だと再確認致しました。

今回の研修会は単位取得研修会でした。常に新しい情報を取り入れ毎回の助言が積み重なり、より良い助言ができるように今後も勉強していきたいと思えます。

**報告者**  
 福祉 地域包括ケアシステム委員  
 金子 由美子

## 令和4年度 新潟県 歯科衛生士会 第2回研修会

**主催** 新潟県歯科衛生士会  
**日時** 令和4年10月30日(日)  
 10時00分～12時00分

**会場** サテライト・Web開催

**内容**

**演題**

「災害時の歯科保健医療活動」  
 (災害時にも、歯科衛生士「だから」できること)  
 「だから」できること  
 福岡県歯科医師会 会員  
 筑紫歯科医師会  
 医療管理 理事 歯科医師  
 太田 秀人 先生



**感想**

令和4年度 第2回研修会は、WEB(Zoom)とサテライト(新潟県歯科医師会館より)にて開催されました。

講演では、実際に体験された災害時における歯科支援活動のお話を、たくさん写真と共に拝聴することができました。

支援活動での準備やアクセスメントの方法、多職種連携等、大変わかりやすく講演していただきました。「歯科衛生士として、できることは必ずある。歯科衛生士とは「食べる」を支える、「生きる」を支える、「地域」に寄り添う。」歯科衛生士とは、口腔内を診るだけでなく、多岐にわたる職業であると強く感じました。

最後に先生より、災害支援に行く際に心がけていることについてお話があり、日々の臨床においても活用できる大変貴重な内容でした。新潟県でも夏に水害がありました。災害は忘れたころにやってくると思いますが、その時が来てもあわてないように日頃からの準備が大切と再確認できました。

「地域を、健康を、命を守る」  
 …一期一会の気持ちを忘れずに患者さんに寄り添える歯科衛生士になれるように頑張っていこうと思えました。

ありがとうございました。

**報告者** 学術委員 田中 恵子

## 令和4年度 オーラルフレイル 予防促進事業 歯科衛生士等育成事業 について

オーラルフレイルは、直訳すると「口の機能の虚弱」となります。口に関するさまざまな衰えを放っておいたり、適切に対処しなかったりすることにより、口の機能の低下や食べる機能の障害、さらには心身機能の低下にまでつながる「負の連鎖」に陥らないよう、警鐘を鳴らす目的で提唱されました。

新潟県歯科衛生士会では、新潟県より「令和4年度オーラルフレイル予防促進事業(歯科衛生士等育成事業)」を受託し、県内各地域で実施されるオーラルフレイル予防の取り組みを支援することができ、次の内容を実施しました。

1. オーラルフレイル予防研修会を開催  
 令和5年1月21日(土)  
 14時00分～16時00分

**会場** Web開催

**講師** 大阪歯科大学歯学部  
 高齢者歯科学講座  
 教授 小野 高裕 氏

**演題**

「よく噛む」ことから始まる健康づくり

**内容**

- ①なぜ「よく噛む」必要があるのか?
- ②「よく噛む」ことを2つの視点《質》と《量》から考える
- ③「よく噛む」ことが健康とどうつながっているか?

④「よく噛む」ことを指導する上で役立つポイント

よく噛むことを咀嚼能力(咀嚼の質)・咀嚼行動(咀嚼の量)で評価する最新の研究成果を拝聴しました。咀嚼の見える化によって対象者に気づきを促し、検査結果に基づいた指導を行うなど咀嚼行動変容の取り組みを学ぶことができ、オーラルフレイル対策を行う歯科衛生士の指導のスキルアップとなりました。

2. オーラルフレイル予防パンフレット「ご存知ですか? オーラルフレイル」を作成

パンフレットは講座等でテキストとして活用できるよう、オーラルフレイル対策を「咀嚼」「嚥下」「口腔清潔」に分けてまとめ、講話のプログラムを立てやすく、効果的に歯科保健指導ができるよう作成しました。パンフレットに対応したパワーポイントも用意していますので、ホームページ(会員専用ページ)からダウンロードして、お役立てください。

3. ホームページからオーラルフレイル予防の情報を発信

県民向け・歯科衛生士会会員向けにオーラルフレイル予防の情報を発信するため、ホームページを整え、各プロックの連絡版もリニューアルしました。県民への普及・啓発と、県内各地域で実施するオーラルフレイル予防事業の促進が期待されます。

令和5年度は、市町村で実施するオーラルフレイル予防(介護予防)事業に従事する初任者歯科衛生士等を支援する体制を整えてまいります。会員の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

**報告者**  
 地域保健委員会 菅原 清夏



# 長岡ブロック

## すこやか・ともしびまつり

主催団体名

すこやか・ともしびまつり

実行委員会

日時

令和4年

9月17日(土)・18日(日)

会場

アオーレ長岡

内容(2日間参加人数計)

①クイズ 来場者数 (696名)

②アンケート (500名)

③ブラッシング指導(30名)

④歯科相談 (32名)

動員歯科衛生士数(2日間計)

歯科衛生士:10名

感想

新型コロナウイルス感染症拡大懸念により3年ぶりの「すこやか・ともしびまつり」開催となりました。体験などを通し福祉と健康づくりへの理解を呼びかけるおまつり、ということもあり、お年寄りから小さなお子さん連れのご家族や障害のある方、学生さんなど、多くの方が訪れました。

歯科ブースでは今回、内容は非接触型となり以前と比べて、かなり絞り込まれたものになりましたが、市民の方々の歯科への関心は高くアンケートは用意していた500枚は2日目のお昼にはなくなってしまうほどでした。

歯科相談、ブラッシング指導は今までのような個別対面方式ではなく、クイズの答え

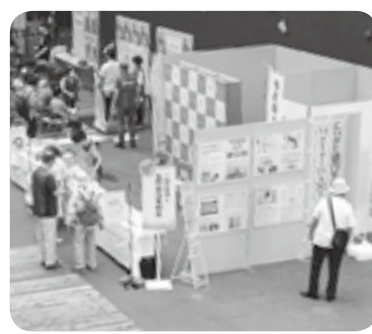
合わせの延長で、疑問、質問に対しその場で先生が答えるといった形になりました。来場者が歯科医師、歯科衛生士に気軽に質問が出来、歯科を身近に感じてもらえる良いきっかけになったと思います。

また、歯周病とコロナ重症化の関係、口腔ケアを主体としたオーラルヘルスの重要性を解説したパネルが掲示され、それを真剣に見入っている方が結構いらっしゃいました。

クイズの内容にも歯周病と全身疾患の関わりを問う問題があり、答え合わせを兼ねた説明でその密接な関係性にうなずかれる方が多かったですように思います。こうしたイベントを通して今後、口腔衛生、口腔ケアへの関心はますます高まっていくことでしょう。

歯科衛生士としてこれからの期待に応えるべく日々研鑽を積み重ねれば、と痛感したイベントでした。

報告者 長岡ブロック 野村 厚子



## 令和4年度 第1回研修会

主催 長岡ブロック

日時 令和4年

11月27日(日)

13時~14時15分

会場 長岡市歯科医師会館

内容

演題 「歯周病と全身疾患の深い関係」

講師

医療法人 永仁会

永井歯科医院 院長

一般社団法人 長岡歯科医師会

理事 永井 正紀 先生

参加人数 会員 19名

非会員 25名

計 44名

感想

昨年度新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり延期されていた研修会がようやく開催されました。久しぶりの長岡市内での研修会でもあり、会員はもちろん会員外の診療室の衛生士さんからも多数ご参加いただきました。今回の研修会では、虫歯や歯周病が生活習慣病などの全身疾患の発症や重症化に深く影響を与える事をわかりやすく説明していただき、健康維持において口腔ケアの大切さを再認識する機会となりました。

先生が最後にお話しされた「口は健康の入口」という言葉の意味を振り返り、お口の健康を保つことが健康長寿の延伸に繋がる事を今後の口腔衛生指導にも取り入れられるように、自分の知識の幅を広げていきたいと思えます。

ウイズコロナの時代はまだ暫く続きそうですが、こういう不安な時期にこそ日頃の歯磨きの大切さや定期的なメイ

ンテナンスの重要性を伝える必要性を感じ、衛生士の私達が今できる事に気づかされた一日となりました。

報告者 長岡ブロック 学術担当 池田 真理子



## 令和4年度 オリエンテーション

主催 新潟県歯科衛生士会

日時 令和4年

11月27日(日)

14時30分~16時30分

会場 長岡市四郎丸コミュニティセンター

内容 ・長岡ブロックについての(会員数減少についての対策、役割分担状況、災害時連絡網、Gメールアドレス登録について) ・パワーポイントを使っての指導方法について

感想 ・近況報告

新型コロナウイルスの影響

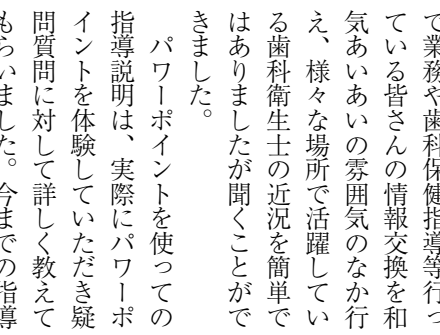
により延期していた長岡ブロックのオリエンテーションをようやく実施することが出来ました。諸事情により予定していた人数より少なく13名の参加となりましたが、初めてオリエンテーションに参加して頂いた会員もおり、嬉しい会となりました。

「歯科医院勤務」、「病院勤務」、「地域活動登録歯科衛生士」として、それぞれの立場で業務や歯科保健指導等を行っている皆さんの情報交換を和気あいあいの雰囲気の中に行え、様々な場所で活躍している歯科衛生士の近況を簡単にありましたが聞くことができました。

パワーポイントを使っての指導説明は、実際にパワーポイントを体験していただき疑問質問に対して詳しく教えてもらいました。今までの指導にパワーポイントが加わる事で指導の幅が広がり理解度が増すのではないかと思います。

最後に厚生労働大臣賞を受賞した田辺千佳子さんを囲み記念撮影。長岡ブロックにとって貴重なオリエンテーションとなりました。

報告者 長岡ブロック長 佐藤 貴子



# 上越ブロック

## 令和4年度 第1回研修会

主催 上越ブロック

日時 令和4年

11月6日(日)

10時~12時

会場 ハイブリッド形式 (市民交流施設 高田 城址公園オーレンプ ラザとWeb開催)

内容

演題 「デンチャーケアにおける義歯安定剤・義歯洗浄剤と、象牙質知覚過敏症とTooth Wearについて」

講師 GSKCHJ(株) 伊藤 麻衣子 氏

感想

今回から企画運営を班単位で行う方針となり、準備はLINEワークス(ビジネス版LINE)を活用して行った。前半は、高齢者率が増加する一方でデンチャーケアは自己流、歯磨剤で清掃、洗浄剤未使用の事例も未だにあると聞き、驚きと寂しさを感じた。正しいデンチャーケアを周知する為には、新規義歯使用患者への丁寧な説明が肝心の事なので、歯科衛生士の重要な役割として再認識した。また、日本補綴学会のガイドラインとアメリカFDAのデータを引用し、義歯洗浄剤の有効性、必要性の説明後、種類を使い分け、適切な使い方、誤飲時の対応等を学んだ。

続いて義歯安定剤について、義歯の適合には歯科医院での義歯調整が必須で大前提とされた上で、現実にはデン

今だからこそ 価値あるおもてなし

# 抗菌印刷

菌の繁殖率 **99%\*** 以上抑制  
※無加工品との比較

高い抗菌力  
高い安全性  
高い耐摩擦性

「抗菌印刷」で  
安全性とブランドカアアップ

dip 株式会社 第一印刷 株式会社  
HP <https://www.dip.co.jp/> E-mail [info@dip.co.jp](mailto:info@dip.co.jp)  
本社 / 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号 TEL (025) 285-7161(代) (企画開発本部)  
第一CIC / 東京本部 / 本社工場 / 中越支店 / 上越支店 / 情報工房DOC県央 / 情報工房DOC佐渡  
情報工房DOC朱鷺メッセ店 / 情報工房DOC万代メディアシップ店 / 情報工房DOC古町店

SUNSTAR

## 増えつつける 大人のう蝕を防ぐ!

New

う蝕徹底予防 (二次う蝕) (根面う蝕)  
歯周病予防 (歯肉炎・歯周炎)  
口臭予防

サンスター史上最大濃度フッ素 1450ppm配合

大人のためのう蝕予防ハミガキ

### BUTLER

バトラー デンタルケアペースト

販売名: バトラー薬用ハミガキD  
【内容量】70g 【香味】ハーブミントタイプ 【患者様希望価格】1本500円(税抜価格)  
商品についてのご質問・ご不明な点は下記へお問い合わせください。 \*6歳未満のお子さまへのご使用はお控えください。  
サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号 TEL/072-682-4733 FAX/072-684-5669 ©登録商標。BUTLERは登録商標です。





タルリンスに並ぶ販売状況であるとのことだった。確かに、居宅や施設で使用されている場面に遭遇したこともある。その反面、自身の安定剤に関する知識は乏しい為、大変勉強になった。

後半は、象牙質知覚過敏症について、原因とメカニズムを学び、知覚過敏を主訴とした受診は思いのほか少なく、20年以上も悩み続けていた事例もある、と驚きの事実を聞かされた。

知覚過敏症のホームケアとして有効な歯磨剤についての説明で、一回の使用量は歯ブラシに大盛り(2g程度)と聞き、想定以上の多さに驚いた。

機器トラブルにより、リモート参加者には不十分な内容となってしまったが、講師からは具体的な商品説明を受け、参加者に義歯洗浄剤の資料やサンプル等の提供があり、研修後の復習や患者説明に繋げることができたと思われる。

**報告者** 上越ブロック  
武田 あゆみ

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

想なども交えながら、基礎知識の説明、そして実際に様々な場面でのように伝えたらよいかなど、分かりやすく教えていただきました。

また、フレイル・オーラルフレイルは高齢者に向けてだけでなく、将来を見据え若い世代への啓発も重要であるというお話もありました。

講演を拝聴し、歯科衛生士は口腔のみならず、全身の健康を支える専門職としての意識を持ち、今回学んだ内容を活かし、指導・普及に努めていきたいと思う講演でした。

**報告者** 新潟ブロック  
研修会担当 高橋 奈緒子

**口腔習癖 実践編**  
アイコンで見える化する口腔機能の問題点  
河井 聡 編著

健全な歯列は  
健全な機能に宿る

アイコンを活用して見えない口腔習癖を“見える化”し、複雑に絡み合った口腔機能の問題を一つひとつ解決するための手技を、豊富な症例写真とともにご紹介します。

■A4判変型/220頁/カラー  
■定価 9,900円 (本体 9,000円+税10%)

「口腔習癖」  
待望の  
実践編!

https://www.ishiyaku.co.jp/

はじめて学ぶ **非経口摂取患者の口腔衛生管理**  
要介護から人生の最終段階まで  
阪口英夫・柿木保明・小笠原正・齋藤しのぶ 著

“在宅・施設・病院で働く歯科衛生士”必読!

基本から知識とテクニックが  
やさしく学べる入門書。

要介護、経口摂取、意識障害患者への対応? 処置は? こんな疑問をやさしくわかりやすく解説します。

■AB判/96頁/カラー  
■定価 3,960円 (本体 3,600円+税10%)

（会員の皆様へ）

下記に該当する場合は、所定の手続きをしていただくことで給付金が支払われます。6か月以内に新潟県歯科衛生士会事務局までご連絡ください。

**新潟県歯科衛生士会員福祉給付規定**

第1条 この規定により、次の給付を行なう。

1) 死亡弔慰金  
2) 被災見舞金  
3) 入院見舞金

第2条 死亡弔慰金  
会員が死亡した場合には、遺族に対して次の弔慰金を給付する。  
会員歴10年未満 20,000円  
会員歴10年以上 30,000円

第3条 被災見舞金  
会員が風、水、震、火災、その他の災害により損害を受けた場合には、次の見舞金を給付する。

第4条 入院見舞金  
会員が疾病により療養のため入院した場合には、次の見舞金を給付する。  
入院1週間以上 5,000円  
入院1か月以上 10,000円  
尚、給付は1会員 年度中1回のみとする。

床上浸水 5,000円  
家屋全半壊 家屋全半焼 10,000円  
尚、家屋とは現在会員が居住している家屋とする。

舌苔や義歯のケアにも **ドライマウス対策** **がん患者さんの口腔管理**

お口をやさしくケア **ペプチサル・シリーズ**

唾液のチカラに着目して開発された低刺激性のオーラルケア製品です。

**Pepti-Sal**

2種類のペプチド配合  
発泡洗浄剤無配合

ラクトフェリン配合  
アルコール無配合

キシリトール配合  
パラベン無配合

保湿成分配合  
pH中性域

\*1 ナイシン・ポリリジン(清掃補助剤) \*2 (清掃補助剤) \*3 (甘味剤)

**T&K ティーアンドケー株式会社**  
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-7  
TEL: 03-5640-0233  
受付時間: 9:00~18:00 (土日祝日を除く)  
FAX: 03-3668-2790

昨日まで磨けなかった隙間に、クラブックス。

患者さんひとりひとりに、適切なサイズの歯間ブラシをご提案しましょう。

商品の詳細はこちら

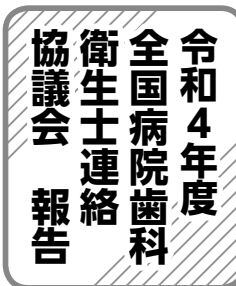
●発売元: **株式会社 ヨシダ** 〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9 TEL.03-6880-2155 (サポートセンター)



### 令和4年度 災害歯科 保健医療体制 研修会

日本は、世界的にみても自然災害の多い国である。今後起こり得る大規模災害等に備え、円滑な災害歯科保健医療の展開に向けて、災害時に関係機関や関係団体との共通言語の下で適確かつ迅速に対応できる者を養成し、各都道府県(歯科医師会)に配置することを目的にこの研修会は2018年より実施されている。研修会の実施に当たっては、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、行政職、企業等の関係職種を対象に、関係機関や関係団体を交えて、講義形式の研修(事前研修含む)及び実災害を想定した演習が行われた。今回、全国を3ブロックに分け、新潟県は中日本ブロック(15府県)に所属し、12月17・18日に東京で研修会が開催された。

ていく。アセスメントも情報収集の手段の一つではあるが、日本歯科医師会統一版があり一度確認しておくことで災害時にスムーズに対応できると考えられる。今回の研修会で、様々な共通言語があり、例えばDMAT(災害派遣医療チーム)、DPAT(災害派遣精神医療チーム)など、沢山あることに驚いた。ちなみに日本災害歯科支援チームはJDATである。また、平時から災害医療について学び、様々なネットワークを深化し、災害時にスムーズに対応できるよう準備が必要だと思った。普段お会いすることがない他県の方々と顔が繋がった関係ができたことは、大きな収穫となった研修会であった。



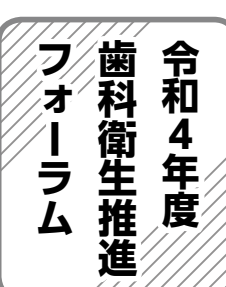
**主催** 日本歯科衛生士会  
**日時** 令和5年1月28日(土) 13時00分~16時30分  
**会場** Web開催

**内容**  
①講演 「歯科衛生士の『キャリア』を考える」  
歯科衛生士の実践能力向上・キャリアアップ形成に必要な一定の指標とは  
「クリニカルラダーとは」  
多職種との比較(目的・背景)

「周術期等口腔機能管理」「病棟での口腔健康管理」「口腔外科領域の診療補助」「他職種連携」におけるクリニカルラダー(歯科衛生士実践能力・組織的役割の遂行)を作成

**感想**  
近年、歯科衛生士の業務内容は周術期等口腔機能管理、摂食嚥下機能訓練、在宅歯科診療など広がりを見せています。病院に勤務する歯科衛生士には、より多くの専門的な知識や技術の習得と組織的な対応能力が求められることから、これらのことを段階的に習得できるようにクリニカルラダーの導入がされてきています。クリニカルラダーは日本看護協会が開発された能力開発・評価のシステムの1つで、はしご(ラダー)をのぼるように一段一段キャリアを向上させていくためのシステムです。

今回、講演の中で、どの病院どの歯科衛生士でも、同じように学ぶことができる指標(クリニカルラダー)を日本歯科衛生士会で考えていきたいとの話を伺いました。歯科衛生士の新人教育マニュアルや評価基準の整備状況は病院ごとに異なります。歯科衛生士業務は多様化していることから客観的な指標に基づき実践能力を評価する一定の指標は必要と考えますが、経験上、実際にシステムとして活用するには難しい面もあります。他職能団体のキャリアアップシステムの良い所を取り入れ、継続した人材育成・教育支援が図れるよう



**主催** 公益法人日本衛生士会  
**会場** Web開催

**内容**  
講演 「歯科保健医療の動向」  
講師 厚生労働省 医政局歯科保健課 課長補佐 大坪 真実 氏

**発表**  
「地域歯科衛生士活動」  
助成事業報告  
1. 青森県歯科衛生士会 保育園、幼稚園の保護者に対する歯科保健アンケート調査事業及び保育園児・幼稚園児の歯科保健に関する普及啓発事業  
青森県歯科衛生士会 監事 浅木 美智子

2. 岩手県歯科衛生士会 令和4年度子どもたちの食べる力を育む口腔機能向上普及啓発事業  
岩手県歯科衛生士会 富手 由歌里

3. 兵庫県歯科衛生士会 お口の健康で命を守る「私の健口手帳」の作成  
兵庫県歯科衛生士会 地域保健企画理事 森田 好美

4. 徳島県歯科衛生士会 新人歯科衛生士の離職防止・復職支援事業の取り組みについて  
徳島県歯科衛生士会 会長 河野 美枝子

講演の「歯科保健の動向」は、少子化・政府の骨太の方針2022に基づき、「治療中心型」の歯科医療から口腔管理を中心とした「治療・管理・連携型」に体制を整える施策にする内容でした。

**感想**  
発表では、青森県歯科衛生士会がむし歯有病率が高い地域をむし歯予防目的として3年間調査・歯科衛生指導した事業報告でありました。アンケートによる保護者のむし歯予防に対する意識調査の報告もあり、地域歯科衛生士活動において参考になるところがありました。岩手県の歯科衛生士会は子ども達の食べる機能、お口遊びを取り入れた指導の取り組み報告で、保育士、言語聴覚士、歯科医師会と連携し、作成した食べる姿勢の指導や全身運動を取り入れた幼稚園児・保育園児向けの歯科保健指導でとても興味深い内容でした。兵庫県歯科衛生士会は災害を経験し、災害時に活用したお口のケアノートを元に入院時や施設入所時にも常備できるように「わたしの健口手帳」を作成し、周知活動を実施して歯科と他職種との連携体制を作りやすくしている取り組み事例でした。徳島県歯科衛生士会は歯科衛生士の慢性化している離職問題を解決するために新人歯科衛生士を3年間養成学校の協力の元に追ってアンケート調査した結果や「育成プロセス」冊子を活用しての調査結果、研修会開催等の事業発表でした。得られた効果と

して歯科衛生士会以外にも歯科衛生士会を知ってもらう良い機会となったことやスキルアップにつながった事、復職支援に役立った事など前向きな結果があげられていたが、現状調査では養成学校卒業後1~2年は困ったことが多くあるが、その後は困った事がなくなり、スキルアップにつながるらないことや、職場の環境や人間関係など厳しい意見もあり、離職防止の難しさも感じました。

事例発表はいずれも事前打ち合わせや検討会を歯科医師会や行政、保育士、言語聴覚士、入所施設など様々な方々と多くの話し合いがもたれ準備をし、実施された事例でとてもよく勉強されており、事業を展開する上でとても為になる研修会でした。

### 会員の動き

会員数 472人 (令和5年3月23日現在)

1 上越ブロック 47人	4 県央ブロック 33人	7 新潟ブロック 239人
2 柏崎ブロック 21人	5 魚沼ブロック 26人	8 佐渡ブロック 14人
3 長岡ブロック 49人	6 下越ブロック 42人	9 県外ブロック 1人

<b>東北新潟歯科用品商協同組合加盟店</b>			
株式会社 カタギリ	株式会社 クワバラ	沖歯科要材 株式会社	有限会社 諸見里歯科商店
株式会社 田中歯科器械店 新潟支店	有限会社 石原歯科商店	合資会社 木村歯科商店	株式会社 後藤歯科商店 長岡店